

総合研究所研究課題62国際服飾学会共催

日時 2017年3月11日（土）13時30分～16時
場所 日本女子大学 百年館低層棟302教室

研究発表 13時30分～14時15分

20世紀初頭、モードのオリエンタリズムが
もたらした女性観の変容（仮）

岩手県立大学盛岡短期大学部講師

総合研究所客員研究員

佐藤 恭子 氏

講演 14時30分～16時

〈女らしさ〉と〈男らしさ〉

—19世紀フランスのジェンダー規範（仮）

慶應義塾大学文学部教授

小倉 孝誠 氏

プロフィール

1956年生。1987年、パリ第4大学文学博士

専門：近代フランスの文学と文化史

著書：『犯罪者の自伝を読む』（平凡社新書）

『愛の情景』（中央公論新社）

『革命と反動の図像学』（白水社）

『写真家ナダール』（中央公論新社）など

総合研究所 研究課題番号62

近代イギリスのファッションに見る「女性らしさ」の規範

—フランス、日本との比較を通して

代表者：坂井妙子（内線6921）